

志賀原子力発電所2号機 原子炉起動に向けたプラント操作の開始について

平成23年2月4日
北陸電力株式会社

当社は、志賀原子力発電所2号機の原子炉格納容器内のドライウェル冷却系凝縮水流量低下について、石川県および志賀町による立入調査において対策工事の内容を確認いただき、起動のご了承が得られたことから、準備が整い次第、原子炉起動に向け、プラント操作を開始します。

なお、プラント停止中の機器の確認作業の中で、制御棒駆動機構の駆動電源^{*}を投入した際、2本の制御棒の制御回路において、不具合が確認されました。

原因は、消耗品である電子基板の故障であり、当該基板を予備品と交換し、復旧しました。
(連絡区分Ⅲ該当事象)

原子炉起動は2月5日頃を予定しています。

以上

※ 制御棒駆動機構の駆動電源

2号機の制御棒駆動機構は、従来の水圧方式に微動可能な電源駆動方式を加え、制御棒駆動源の多様化を図っている。制御棒は、通常時は電源駆動により調整し、緊急挿入時は水圧により挿入する。